

■西宮市は「文教住宅都市」？

西宮市は昭和38年に「文教住宅都市」を宣言しています。それから40年以上が経ちました。当然、宣言にふさわしいまちになるための取り組みがなされていなければなりません。しかしながら、「住宅」面の取り組みに比べると、「文教」面への取り組みは、やや、見劣りがするように感じます。

昨年末に行われた国際学力調査によって判明した学力低下について、さまざまな議論が戦わされています。今後の教育は、これまでの「ゆとり」を重視した教育から、基礎学力の向上を重視する教育へと方針を変える可能性が高いようです。一方、教育の現場ではかなり早い段階から、学力低下を懸念する強い声がありました。これを受けて、一部の自治体では独自の方策で学力向上のための取り組みが行われています。東京都品川区では教育改革「プラン21」を掲げ、**小学校での教科別担任制の導入や英語教育の実施**、**小中学校での習熟度別学習の実施**(※1)、**外部評価制度の導入**(※2)、**独自の学力定着度調査の実施**、**学校選択性の導入**などを行っています。高知県では「土佐の教育改革」の旗印の下、**採用二年目の教員全員に企業研修を義務付け**ています。そのほかにも多くの自治体で**複数担任制**や**公立**

の中高一貫校設置など、さまざまな取り組みが行われています。

- ※1 生徒の理解度に応じてコース分けを行い、学力に応じた教育を受ける制度
- ※2 保護者・学識経験者など、学校外部の方が学校教育について評価を行う制度

■「文教住宅都市」にふさわしい取り組みを！

日本は石油・ガスなどの天然資源には恵まれていません。この国にとって、なによりも大切な資源は「人」なのです。経済・社会は情報化の進展やグローバル化によって、大きく変貌しています。大切な資源である人材をどう鍛えるかによって、国の未来さえ変わっていく時代なのです。この時代において、私は教育を最も身近で、最も重要な問題の一つとして捉え、教育の抱える問題に、積極的に取り組んでいくべきだと考えます。

「文教住宅都市」を宣言している西宮市は**教育の分野にもしっかりと取り組まなければなりません**。もちろん、他の町で行われている取り組みがすべて、西宮にも適切とは限りません。市の力だけではできないこともあります。けれども、宣言に恥じない施策を行う努力は続けていかなければなりません。西宮市が宣言にふさわしいまちになっていくために、さまざまな政策面での研究・提案を行ってまいります。

このチラシの配達をご希望の方、お知り合いに配っていただける方のご連絡をお待ちしています。もちろん、市政に対するご意見もお待ちしています。

西宮市議会議員

しぶや祐介事務所

〒662-0927 西宮市久保町1-16-202 (阪神「西宮駅」から徒歩7分)
〒662-0854 西宮市櫛塚町1-14光永ビル2F (JR「西ノ宮駅」・阪神「西宮駅」から徒歩10分)
TEL:0798-22-7895 FAX:0798-63-2167
E-mail:shibuya@hcc6.bai.ne.jp

プロフィール:昭和48年西宮生まれ。西宮市立浜脇小学校、浜脇中学校卒業。私立明星高等学校卒業後平成8年京都大学経済学部卒業。阪急電鉄㈱に8年間勤務、平成16年7月退職し蒼志会入り。平成16年11月西宮市議会議員補欠選挙にて初当選(1期目)。



西宮市議会議員

しぶや祐介

浜脇小 卒
浜脇中 卒
明星高 卒
京都大 卒
元 阪急電鉄(株)勤務

私たちが暮らす、
西宮の未来のために。

■ご支援ありがとうございました！

昨年11月14日に行われました西宮市議会議員補欠選挙では33,978票ものご支持をいただき、当選させていただきました。たくさんのご支持、ご声援を賜り、本当にありがとうございました。改めて、皆様からのご期待の大きさと責任の重さを感じております。

私は、ほんの数ヶ月前までは会社員として働いていました。政治の経験といえば、ボランティアとしてのものだけです。その私が、こんなにも多くの方々からご支持いただけたのは、なによりも蒼志会が掲げ続けてきた旗印「**行動する政治**」に、多くの方がご共感いただいたからこそだと思っています。皆様からのご期待にお応えすることができるよう、西宮が抱える**問題を探し出し**、問題に対応するための**政策を練り上げ**、**政策を実現するために行動し**、その内容をひとりでも**多くの方にお伝える**ため

の努力を続けていきます。「行動する政治」蒼志会の一員として、全力で活動してまいります。

■私の「蒼い志」

私には「行動する政治」の他に、もう一つ大切にしたいものがあります。それは、政治を志す者なら誰もが持つていなければならない強い想い、なによりも大切な「**蒼い志**」です。自分自身が生まれ、育ち、暮らしてきた西宮。これからも暮らし続け、妻と共に子どもを育てていく西宮。たくさん大切な人が暮らしている西宮。この西宮で暮らしていく者の一人として、**私たちの西宮を誰もが住みたい、住み続けたいと思う町にしたい**。これが私の大切な「蒼い志」です。この志を実現するために、多くの方からいただいたご期待にお応えするために、なによりも私たちが暮らす西宮の未来のために西宮が抱えるさまざまな問題に全力で取り組んでいくことをお約束します。